



「炭屋請合なし」

～良品奉仕と逆宣伝の妙手～

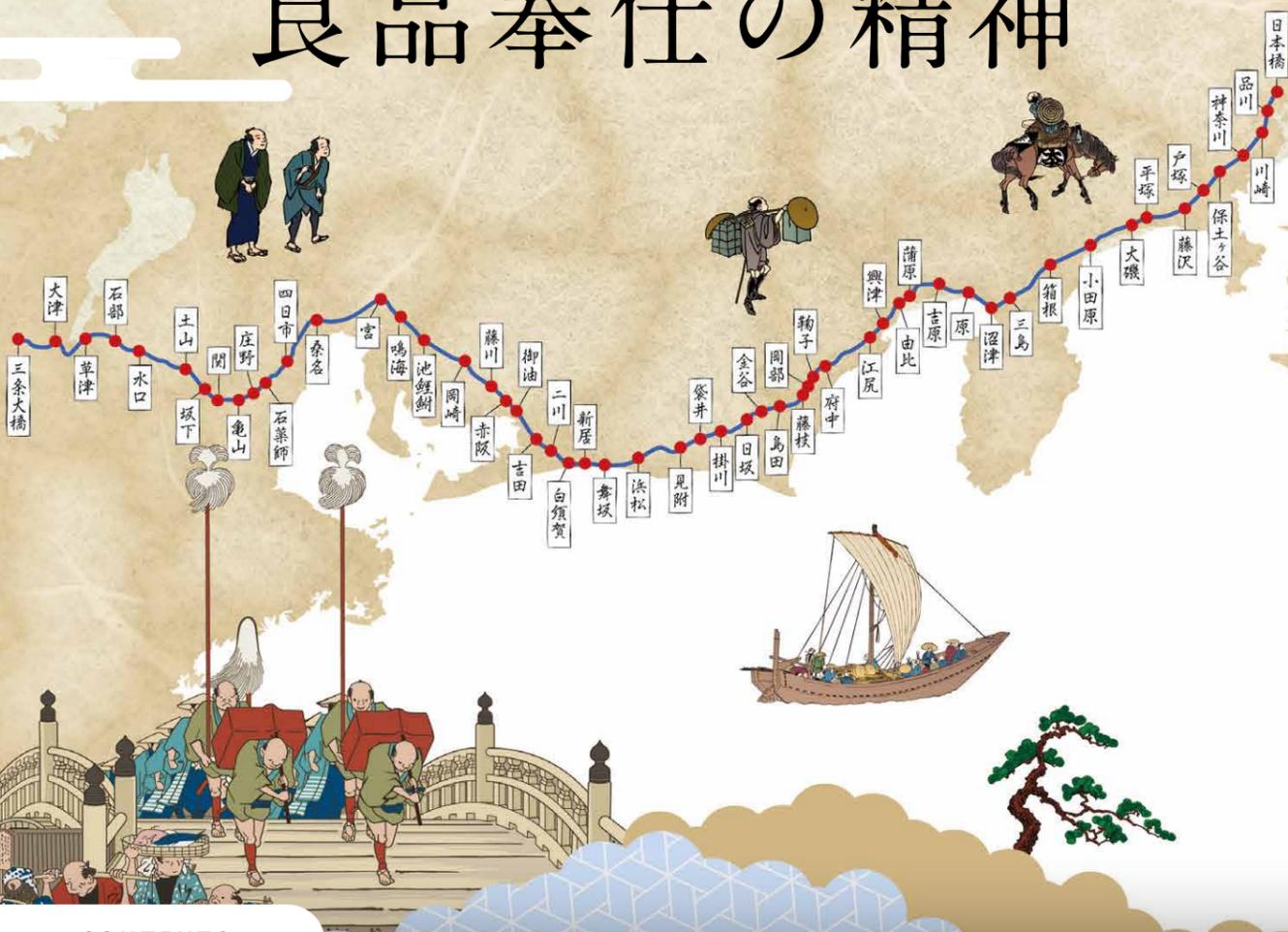
商才に富んだ六代目炭屋七左衛門(1758年～1836年)は、切れ味抜群の剃刀に「炭屋\*請合なし」(「品質保証せず」の意)と刻印し、東海道の宿場町の髪床に、見本としてばらまきました。使ってみるとその切れ味のすばらしさに驚き、請合(保証)なしでこれだけの切れ味ならば、炭屋が請合うものはどれほどの切れ味だろうかとたちまち評判となり、全国的に炭屋の名が知れ渡ったといえます。

※ユアサ商事の江戸時代の屋号



受け継いできた志

# 良品奉仕の精神



受け継いでいく志

# つなぐ 価値創造

人と人、人とモノ、人と情報・技術を「つなぐ」価値創造によりサステナブルな社会を実現します。



CONTENTS

トップメッセージ 2

第1章 未来につなぐ「2つの原動力」

- 原動力1 サステナビリティ経営の推進 6
- 原動力2 DXの推進 10

第2章 未来につなぐ戦略 12

- 価値創造プロセス、財務戦略、ユアサ商事グループの現在、成長戦略、セグメント別事業概況

第3章 未来につなぐための経営基盤 39

- 環境への取組み、レジリエントな社会の実現、人材を活かす組織づくり、コーポレート・ガバナンス

財務データ、ユアサ商事グループネットワーク、会社概要、株式情報 54